

関東アコーディオン演奏交流会 実行委員会ニュース

ホームページ <https://kantoacco.omiki.com/>



第 38 回

1 号

2026.6.9 発行
編集 広報部

第 38 回 関東アコーディオン演奏交流会 《重奏・バンドア/ンサンブル・合奏》出場者募集！

■開催日：9 月 20 日(日) ※募集要項等 2～7 ページ参照



イラスト 後平

音楽の羅針盤…東西南北それぞれの国や地域には実にいろいろな音楽がありますね。日本から見て東は南米、ブラジル？。西はイタリア、フランス、スイス、スペイン、ウクライナ？。南はオーストラリア(アボリジニ民族音楽)？。北はロシア？。みんなどんな音楽に興味を持っているのだろうか。

目次

- 出場者募集のお誘い…2P
- 募集要項…3P
- 申込用紙(重奏・他) & 舞台図)…4～7P
- 広告のお願い & サイズと料金表…8～9P
- サポーター大募集…10P
- 運営協力金のお願い…11P
- JAA から支援金のお知らせ…12P
- JAA のキャンペーン…13P
- KLEZMER LOVERS in TOKYO…14～17P
- 東京アコ研内部発表会…18P
- フリタエリコと小さな花冠…19～21P
- 五十嵐美穂リサイタル…22～23P
- 南部教室コンサート…24P
- ニュース郵送についてお願い…25P
- 音セ・夏合宿…26P
- ホワイトボード…27～28P

第 38 回 関東アコーディオン演奏交流会参加のお誘い

ー 学びあうためのコンクールー

《今年は 9 月 20 日(日)北区滝野川会館で重奏、バンド/アンサンブル、合奏部門を行います》

アコーディオン愛好家のみなさん

アコーディオンの演奏、イベント、クラブの練習など、活発に活動されていることと思います。

昨年は、独奏の部門を開催しました。今年は、重奏、バンド/アンサンブル、合奏部門を開催します。第 36 回 関東アコーディオン演奏交流会には、重奏 16 団体、バンド/アンサンブル 8 団体、合奏 12 団体と多くの方ご参加をいただき、特に、バンド/アンサンブルの部では、ハープやマリンバ、打楽器など色々な楽器を組み込み工夫をこらした演奏など、盛況に開催することができました。今年も楽しい演奏交流会になるようみなさま奮ってご参加ください。

また、今回も実行委員会が公式動画を撮影し、希望者に販売するサービスを行います。ご利用ください。

みなさんの参加をお待ちしております。

2026 年 6 月

関東アコーディオン演奏交流会実行委員会

演奏動画の販売について（申込団体の演奏に限る）

実行委員会が記録した公式録画を販売します。ご自身の団体の演奏に限り購入可能です。

■販売方式 ①基本料金 4000 円（YouTube 動画 URL）

撮影した動画を YouTube に「限定公開」方式で UP し URL をご連絡します。URL を知っている人しか視聴できません。URL は購入者のみに通知します。動画投稿イベント等への応募にそのまま利用可能です。

②DVD を 1 枚追加 5,500 円（基本料金+1,500 円 DVD の送料込み）

① に加え、撮影した動画を DVD に焼いてお送りします。

※DVD を 2 枚以上ご希望の場合は②に加えて 1 枚 1,000 円で焼増します。

DVD 4 枚目以降は送料が 3 枚ごとに送料が 300 円追加となります。

例：YouTube+DVD 3 枚=7,500 円、YouTube+DVD 5 枚=9,800 円

■申込方法 参加申込用紙の「演奏動画希望」欄にご記入ください。

■注意事項 申込団体の演奏動画のみ販売します（他の方の演奏動画を購入することはできません）

※関東アコーディオン演奏交流会は実行委員以外による演奏の録画・写真撮影は禁止です。

重奏・バンド/アンサンブル・合奏部門

1. 日 時 9月20日(日)午前10時
2. 会 場 北区滝野川会館 東京都北区西ヶ原1-23-3
3. 対 象 年齢、資格は問いません
4. 参加部門
①重奏の部 アコーディオンのみ 1人1パート 指揮なし
②バンド/アンサンブルの部 アコ&他の楽器で 1人1パート (アコースティックのみ)
③合奏の部 アコが入る事以外制限なし、他の楽器との組み合わせ、指揮可
*採点、順位付けなしを希望することもできます
5. 演奏時間 重奏、5分以内、(但し、事前申告すれば6分可)
合奏、バンド/アンサンブル、6分以内 (但し、事前申告すれば7分まで可)
6. 出場参加費 重奏、バンド/アンサンブル 4500円 合奏 3500円
いずれも1人につき (指揮者は、対象外)
継続的に運営するためにやむを得ず値上げをしました。なにとぞご理解ご協力をお願いします
※JAA 会員の方はJAA より支援があります。申込時に申告ください。
7. 結果発表 後日、ホームページなどでお知らせします。
8. 公式録画 公式記録と今後の運営改善のために会の様子を録画します。ご了承ください。
演奏団体のみ購入可能です。その他の目的で使用することはありません。

申し込み

●申し込みはホームページ、郵便、FAXで受付ます。

ホームページアドレス <https://kantoacco.omiki.com/>

申し込み締め切りは、7月31日(金)です。(なるべくホームページからお願いします)

●出場参加費は郵便振込又は、銀行振込で7月31日(金)までに送金して下さい。

当日欠席の場合は、参加費は、返却できません。

●楽譜の送付締め切りは、8月31日(月)必着で送って下さい。

楽譜送付部数は、8部の予定です。



送 り 先

●FAX、郵送での申込書及び楽譜 塚本 五郎 〒216-0033 川崎市宮前区宮崎660
044-877-9871 (Tel/Fax) tsuka@mrg.biglobe.ne.jp (E-mail)

●出場参加費 ゆうちょ銀行 関東アコーディオン演奏交流会 築山 泉

記号 10150 番号 25676321

三井住友銀行 府中支店 関東アコーディオン演奏交流会代表 築山 泉

店番号 628 口座番号 7367762

審査委員(予定) 大田智美 川口裕志 柴崎和圭 松永勇次 他(五十音順、敬称略)

※ゲスト審査員 伊藤衛(映像・音楽・音声プロデューサー/ディレクター/エンジニア)

問合せ先 築山 泉 〒183-0005 府中市若松町4-37-12

042-362-2579 (Tel/Fax) tuki816@jcom.home.ne.jp (E-mail)

塚本 五郎 〒216-0033 川崎市宮前区宮崎660

044-877-9871 (Tel/Fax) tsuka@mrg.biglobe.ne.jp (E-mail)

※その他 参加協力券をお買い求めの上、聴きに來る方も歓迎します。

参加協力券1,500円(付き添いの方もお求めください)。

継続的に運営するためにやむを得ず値上げをしました。

なにとぞご理解、ご協力をお願いします。

重奏 参加申込用紙

第 38 回関東アコーディオン演奏交流会

受付 月 日 参・譜

申込み団体本人の 演奏動画希望 ※番号に○ (有料) ※追加料金 は募集要項に記載	① 基本料金 4,000 円 (YouTube 動画 URL) URL は購入者のみに通知します。 ② 基本料金+DVD1 枚 5,500 円 (DVD の送料込み) ①に加え、撮影した動画を DVD に焼いてお送りします。※DVD2 枚以上は料金表 P10 を参照 (枚) ③ 希望しない ※DVD のみご希望の場合 (YouTube 動画なし) でも料金は変わりません。 ■注意事項 申込団体の演奏動画のみ販売します。(他の方の演奏動画は購入できません)		
JAA の会員ですか 支 援があります。	①はい ②いいえ ※申込み代表者が JAA 会員の場合、JAA から会員数に応じた ①はいの方は、演奏者のうち JAA 会員の人数と名前を以下に記入ください。 この機会に新規入会を希望する方は氏名と連絡先を記入 ()		
採点・順位付け(○印)	希望する 希望しない		
フリガナ 曲 名			演奏時間 分 秒
フリガナ 作曲者		フリガナ 編 曲 者	
フリガナ 演奏グループ名			所属サークル名
代表者 フリガナ 氏 名		自宅 T e l	
		他の連絡先	
代表者住所	〒 ー		
メールアドレス		参加費振込人氏名	
パート別氏名と人数 (合奏にも参加している人は「合」、バンド／アンサンブルにも参加している人は「バ」と名前の後に記入)			
合 計	人		
司会原稿(紹介の言葉) ※200 文字以内 			
要望がありましたらお書きください。			

※ホームページ上の「申し込みフォーム」をご利用困難な方は、この用紙をコピーしてご利用ください。

※必ず黒のボールペンで太枠の中にお書きください。

※曲名には必ずフリガナをご記入ください。

バンド/アンサンブル 参加申込用紙

第 38 回関東アコーディオン演奏交流会

受付 月 日 参・譜

申込み団体本人の 演奏動画希望 ※番号に○ (有料) ※追加料金は募集要項に記載	① 基本料金 4,000 円 (YouTube 動画 URL) URL は購入者のみに通知します。 ② 基本料金+DVD1 枚 5,500 円 (DVD の送料込み) ①に加え、撮影した動画を DVD に焼いてお送りします。※DVD2 枚以上は料金表 P10 を参照 (枚) ③ 希望しない ※DVD のみご希望の場合 (YouTube 動画なし) でも料金は変わりません。 ■注意事項 申込団体の演奏動画のみ販売します。(他の方の演奏動画は購入できません)		
JAA の会員ですか 支 援があります。	①はい ②いいえ ※申込み代表者が JAA 会員の場合、JAA から会員数に応じた ①はいの方は、演奏者のうち JAA 会員の人数と名前を以下に記入ください。		
この機会に新規入会を希望する方は氏名と連絡先を記入 ()			
採点・順位付け(○印)	希望する 希望しない		
フリガナ 曲 名			演奏時間 分 秒
フリガナ 作曲者		フリガナ 編 曲 者	
フリガナ 演奏グループ名			所属サークル名
代表者 フリガナ 氏 名		自宅 T e l	
		他の連絡先	
代表者住所	〒 ー		
メールアドレス		参加費振込人氏名	
アコパート別氏名と人数 (合奏に参加している人は「合」、重奏に参加している人は「重」と名前の後に記入)		他楽器名及び演奏者 (合奏に参加している人は「合」と名前の後に記入)	
合 計	人	合 計	人
司会原稿(紹介の言葉) ※200 文字以内			
要望がありましたらお書きください。			

※ホームページ上の「申し込みフォーム」をご利用困難な方は、この用紙をコピーしてご利用ください。
 ※必ず黒のボールペンで太枠の中にお書きください。
 ※曲名には必ずフリガナをご記入ください。

合奏 参加申込用紙

第 38 回関東アコーディオン演奏交流会

受付 月 日 参・譜

申込み団体本人の 演奏動画希望 ※番号に○ (有料) ※追加料金 は募集要項に記載	① 基本料金 4,000 円 (YouTube 動画 URL) URL は購入者のみに通知します。 ② 基本料金+DVD1 枚 5,500 円 (DVD の送料込み) ①に加え、撮影した動画を DVD に焼いてお送りします。※DVD2 枚以上は料金表 P10 を参照 (枚) ③ 希望しない ※DVD のみご希望の場合 (YouTube 動画なし) でも料金は変わりません。 ■注意事項 申込団体の演奏動画のみ販売します。(他の方の演奏動画は購入できません)		
JAA の会員ですか 支 援があります。	①はい ②いいえ ※申込み代表者が JAA 会員の場合、JAA から会員数に応じた ①はいの方は、演奏者のうち JAA 会員の人数と名前を以下に記入ください。		
この機会に新規入会を希望する方は氏名と連絡先を記入 ()			
採点・順位付け(○印)	希望する 希望しない		
フリガナ 曲 名			演奏時間 分 秒
フリガナ 作曲者		フリガナ 編 曲 者	
フリガナ 演奏グループ名			所属サークル名
代表者 フリガナ 氏 名		自宅 T e l	
		他の連絡先	
代表者住所	〒 ー		
メールアドレス		参加費振込人氏名	
パート別氏名と人数 (重奏にも参加している人は「重」、バント／アンサンブルにも参加している人は「バ」と名前の後に記入)			
合 計	人		
司会原稿(紹介の言葉) ※200 文字以内			
要望がありましたらお書きください。			

※ホームページ上の「申し込みフォーム」をご利用困難な方は、この用紙をコピーしてご利用ください。

※必ず黒のボールペンで太枠の中にお書きください。

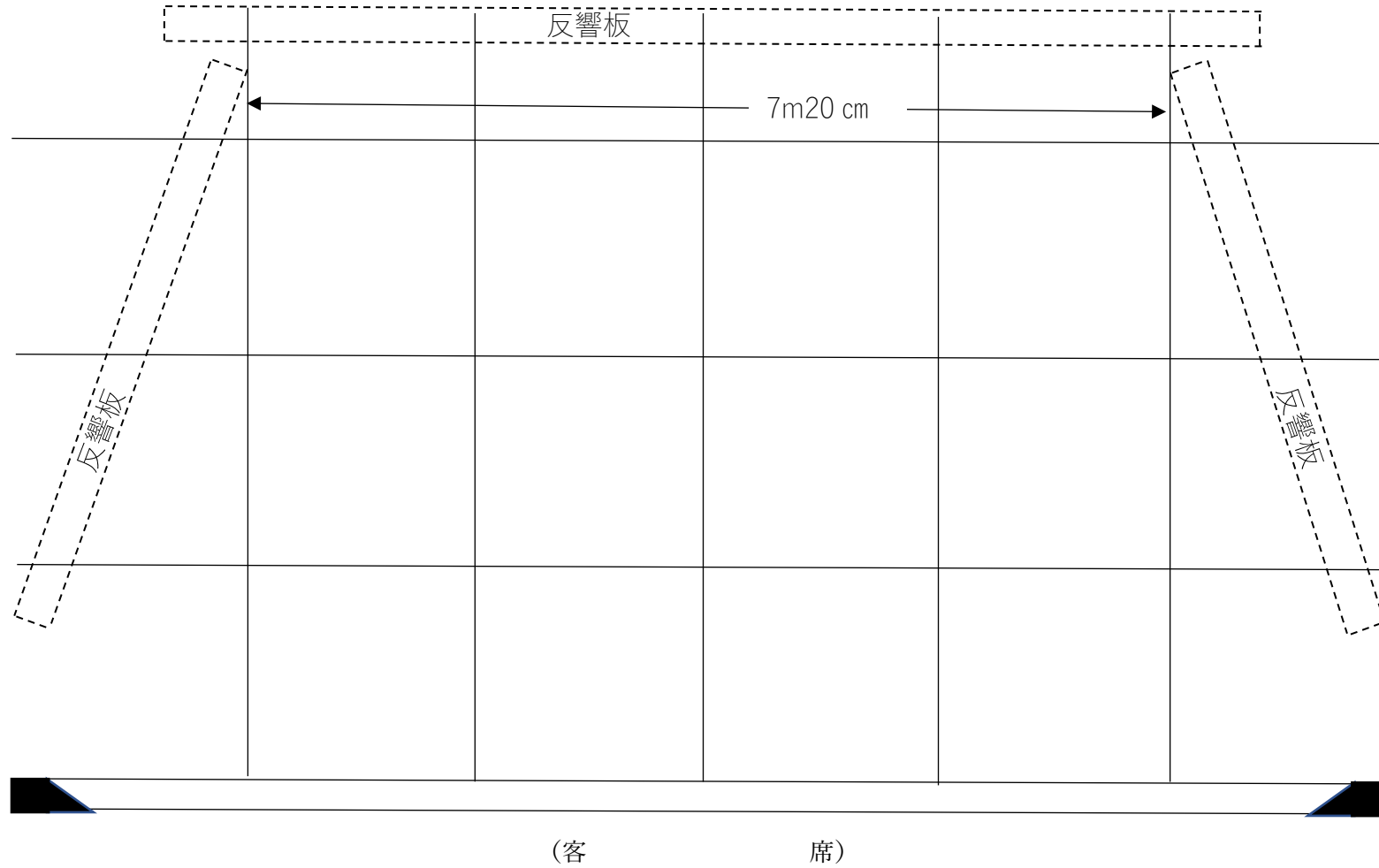
※曲名には必ずフリガナをご記入ください。

本番舞台図 (該当するものに○)

重奏 バンド/アンサンブル 合奏

※サークル名又はグループ名 ()

※演奏曲目（ ） 椅子の数（ ）



※椅子の位置は○印で表示。(1目は1.8m×1.8m)

※他の楽器は○ベースなどと記入。ピアノも場所をはっきりと記入。

※指揮者のための譜面台は□譜面台と記入してください。

※マイクを使用する場合▲マイクと記入し、表示してください。

第 38 回関東アコーディオン演奏交流会のプログラムへの

広告掲載のお願い

日頃より、関東アコーディオン演奏交流会を温かく見守っていただき、またご支援賜り、深く感謝申し上げます。

今年度開催される「重奏・バンド/アンサンブル・合奏部門」のプログラムへの広告掲載をお願い致したく、ご案内申し上げます。

昨年度はおかげさまで 30 件の広告をいただきまして、交流会開催の励みと大きな原動力となりました。改めまして、感謝を申し上げます。

昨今の厳しい経済情勢や変動する社会情勢なか、誠に恐縮ではございますが、アコーディオン愛好家の交流の場であり『学びあうための』コンクールでもある開催趣旨をご理解賜り、さらなるご支援のほどよろしくお願いいたします。

サイズと金額については右側に記載の「広告について」をご参照ください。

* * * * *

申込み 問合せ先

〒207-0013 東大和市向原1-10-24 織田裕美
Tel:080-6630-5898
Email:yoda@f7.dion.ne.jp



*昨年からの原稿の送付先がこちらになりました、ご注意ください。

申込み 締め切り

7月31日(金)
この日までに希望の広告サイズを指定の上、版下をお送りください。
第37回(前回)のプログラムと同じ広告でよい場合は、その旨ご連絡下さい。こちらで保存の原稿を使用させていただきます。

当日支払

演奏交流会当日に受付けでお支払いいただくことが出来ます。領収書をお渡し致します。

振り込み

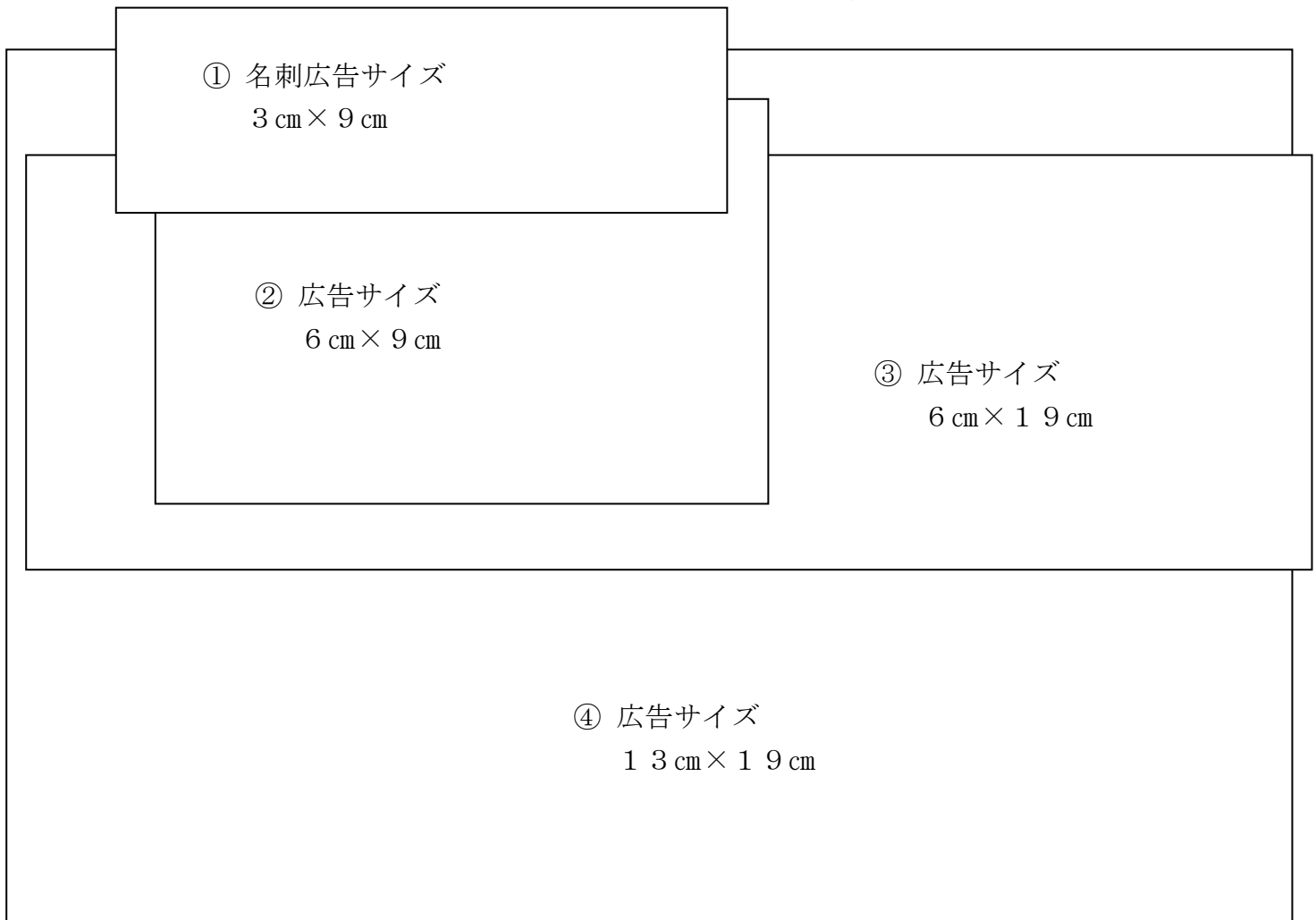
コンクール終了後に、「請求書」と「振込方法・振込先のお知らせ」を送らせて頂きます。

広告サイズ

1. プログラムに掲載した広告は、関東アコーディオン演奏交流会のホームページに1年間掲載します。
2. 版下は白黒、カラーのどちらでも受け付けます。
但し、HPにはカラーでアップされますが印刷は白黒です。
3. 企業PR、サークル、団体の活動内容の紹介やお名前、連絡先、その他一言、イラスト等
4. サイズにあえば、楕円形、縁取り等自由です。

	掲載サイズ	掲載料金
① 名刺広告	3 cm × 9 cm	3,000 円
② 広告	6 cm × 9 cm	5,000 円
③ 広告	6 cm × 19 cm	10,000 円
④ 広告	13 cm × 19 cm	20,000 円

□ 枠線は参考にしてください



関東アコーディオン演奏交流会はじめてサポーター大募集！

■はじめてサポーターとは？

- ・ 関東アコーディオン演奏交流会の当日に 1 日運営をお手伝いいただける方を募集します。
 - ・ 仕事内容は、準備・片付け+担当業務（舞台補助、受付、呼び出し、ドア係など。本人の得意なことや希望を考慮の上、決定します）※昨年初めて取り組み、応募者から大変好評でした。
 - ・ 実行委員会に参加していただくこともあります。（リモート会議です。任意参加）
 - ・ ボランティアとなりますが、当日交通費代わりに QUO カード 2,000 円分をお渡しします。
- ※もちろん、演奏者として参加しながらお手伝いをすることも可能です（演奏時間・練習時間を考慮します）。

■申込方法

- ・ WEB フォームよりお申し込みください。
- ・ 名前
- ・ アコ歴（経験がない方も大歓迎！）
- ・ 所属-電話番号
- ・ メールアドレス
- ・ 在住エリア（都道府県・市区町村）
- ・ 自己紹介（得意なこと、やりたいこと）と応募の動機
- ・ 当日、演奏でも参加予定か？部門は？

■ご注意事項

- ・ 申込内容を確認のうえ、ご連絡させていただきます。申込者全員にお願いするとは限りません。ご了承ください。
- ・ 今回の募集は関東アコーディオン演奏交流会のお手伝いがはじめての方へのお声がけとなります。2 回目以降の方には別途お声かけさせていただきます。

■応募フォーム

<https://forms.gle/vLWwR6PgVYLhWGBT9>



■演奏動画の公式録画サービス料金表

購入内容	販売価格 (DVD の送料込み)	備考
基本料金 (YouTube のみ)	¥ 4,000	
YouTube + DVD1 枚	¥ 5,500	
YouTube + DVD2 枚	¥ 6,500	
YouTube + DVD3 枚	¥ 7,500	
YouTube + DVD4 枚	¥ 8,800	送料 300 円 UP
YouTube + DVD5 枚	¥ 9,800	
YouTube + DVD6 枚	¥ 10,800	
YouTube + DVD7 枚	¥ 12,100	送料 300 円 UP

運営協力金のお願い

平素より、関東アコーディオン演奏交流会へ様々なご支援やご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

第 35 回よりお願いいたしました「運営協力金」に、多くの方々のご賛同下さり、誠にありがとうございました。おかげさまで、友好団体との交流や、実行委員の年間を通したさまざまな活動、そして当日のサポーターの謝礼等に、幅広く活用させて頂きました。あらためて感謝申し上げます。

しかしながら、歯止めの効かない諸物価高騰は、公共施設も例外ではありませんでした。

今回、参加費等を値上げさせて頂きましたが、安定した運営のためにも更なるご支援をお願いするしだいです。

厳しい社会情勢のなか大変恐縮ですが、今年も通年にて「運営協力金」を受付いたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

関東アコーディオン演奏交流会 実行委員長 塚本 五郎
実行委員一同

お申し込み

運営協力金 1口 1,000円（複数口、通年申し込み可）

下記の振込先にお振込みください。

その際、振り込み者のお名前の前に数字【222】を記載してお振込みください。

●ゆうちょ銀行 関東アコーディオン演奏交流会 築山 泉
記号 10150 番号 25676321

●三井住友銀行 府中支店 関東アコーディオン演奏交流会代表 築山 泉
店番号 628 口座番号 7367762

* 演奏交流会当日にも受付でお受けいたします。

* ご協力いただいた個人、団体のお名前をニュースに記載させていただきます。

* 匿名を希望する方は、匿名希望とお知らせください。

問合せ先

築山 泉 〒183-0005 府中市若松町4-37-12

042-362-2579 (Tel/Fax) tuki816@jcom.home.ne.jp (E-mail)

塚本 五郎 〒216-0033 川崎市宮前区宮崎660

044-877-9871 (Tel/Fax) tsuka@mrg.biglobe.ne.jp (E-mail)

よろしくお願い
申し上げます



日本アコーディオン協会 (JAA) × 関東アコーディオン演奏交流会 連携企画 関東アコーディオン演奏交流会への 出場参加費支援について

JAAでは会員のアコーディオン技術向上・研鑽のため、第38回関東アコーディオン演奏交流会（重奏・バンド/アンサンブル・合奏部門）への出場参加費を支援します。JAA会員であればどなたでも支援を受けられます。この機会に入会して支援を受けることもできます。ふるってご活用ください。

【支援額】出場参加費の合計に対し、以下の補助を行います。

JAA会員が2人以上の場合⇒1,000円を支援

JAA会員が5人以上の場合⇒3,000円を支援

JAA会員が10人以上の場合⇒7,000円を支援

※申込代表者がJAA会員である場合に限りです。

支援を受けるまでの順序

①出場参加申し込み時に「JAA会員」である旨を申告する

第38回関東アコーディオン演奏交流会に出場参加を申し込む際、
「申込用紙」または「応募フォーム」に「JAA会員」である旨を記載してください。
また、演奏するJAA会員の人数・お名前を記載してください。
この機会に入会を希望するメンバーがいる場合は、お名前・連絡先を記入ください。
入会手続きについて連絡します。

②承認番号の発行

入会の有無・会費納入状況をJAA事務局で確認後、承認番号を発行してご連絡します。
8/31(月)までに連絡がない場合は下記にお問合せください。
日本アコーディオン協会 メール:jaaoffkw@npo-jaa.jp FAX:03-5909-3196

③支援金のお支払い

当日、会場に設置されているJAAブースにて、上記支援金をお支払いします。
お名前と承認番号をお申し出ください。

入会キャンペーン実施中

入会金の4,000円だけでJAAに入会できるキャンペーン*を実施中です。
入会申込後は「関東アコーディオン演奏交流会」の出場参加費支援を受けられると共に、すぐに会員価格で「合奏講座(2,000円割引)」や「屋形船演奏交流会(2,000円割引)」「カフェ演奏交流会(1,000円割引)」に参加できます。この機会にぜひお仲間をお誘いください。詳細はWebページ
(<https://www.npo-jaa.jp/membership/2026-campaign>)をご覧ください。



※正会員としての入会となります。2026年の年会費を免除。2027年からは年会費8,000円がかかります。

日本アコーディオン協会（JAA）からのお知らせ

合奏講座 参加者募集 今年はジブリメドレー！ 仲間と一緒に演奏しよう

「仲間を作りたい人」「一緒に演奏したい人」に向けて合奏講座を開催します。練習した曲を「Xmasフェスタ」のステージで披露。今年の曲は「ジブリメドレー」。仲間たちと一緒に楽しく演奏しませんか？

- 演奏曲：ジブリメドレー ■編曲/指揮/指導：柴崎 和圭（しばさき わか）
- レッスン1～4回目 9/27(日)・10/25(日)・11/15(日)・11/29(日)13時～16時半
会場：音楽センター地下ホール 東京都新宿区大久保 2-16-36
- レッスン5回目・本番 日程・会場：未定（12月・都内を予定）
- ※地方受講生も募集（レッスン5回目・本番に参加。1～4回は動画で受講）
- 定員：40名
- 参加費：会員18,000円 一般20,000円 初心者16,000円（JAA会員限定）
※レッスン料・会場費・楽譜代（Xmasフェスタ参加費を含みます）
- 申込締切：8/23(日) ※定員になり次第締切



カフェ演奏会 参加者募集 カフェタイムに気楽に演奏を楽しもう

アットホームな場で演奏したい方、スイーツ片手に演奏を楽しみたい方のためにカフェでの演奏会を企画しました。仲間とのおしゃべりやカフェ自慢のフード・ドリンクメニューとともに演奏を楽しめます。

- 日時：8/2(日) 13:00～15:40（会場 12:45）
- 会場：Café Daisy（東京都千代田区外神田3-5-6）
東京メトロ銀座線末広町駅徒歩5分
JR秋葉原駅電気街口・東京メトロ千代田線湯島駅6番出口 徒歩8分
- 内容：参加者が順番に1曲ずつ演奏。時間があれば希望者による2周目を行います。聴くだけの参加も歓迎です（参加費は同額）。
- 定員：20名
- 参加費：会員3,000円 一般4,000円（参加費にはフンドリンク+スイーツを含みます）
- 申込締切：7/20(月・祝) ※定員になり次第締切



屋形船演奏会 参加者募集 優雅な景色を眺めながら演奏を楽しもう

船でのんびり隅田川を周遊しつつ、景色とアコーディオン演奏を楽しむ会を企画しました。

- 日時：10/18(日) 13:00～15:30（乗船時間2時間半）
- 出航場所：屋形船 大江戸の船着場（東京都品川区北品川 1-16-1）
※JR品川駅から徒歩12分
- 内容：参加者が順番に1曲ずつ演奏。時間があれば希望者による2周目を行います。聴くだけの参加も歓迎です（参加費は同額）。
- 定員：30名
- 参加料：JAA会員15,000円、一般17,000円
- 申込締切：9/23(水・祝) ※定員になり次第締切



※イベントへの申込と同時にJAAへの入会が可能です。

会員料金+入会金4,000円でイベント参加が可能です（2026年の年会費免除。2027年からは年会費8,000円が必要）



←詳細・申込み
はこちらから
<https://www.npo-jaa.jp/nakamapj/>

JAA

NPO法人 日本アコーディオン協会
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 3F
電話：03-5909-3187 FAX：03-5909-3196

KLEZMER LOVERS in TOKYO

～Michael Winograd(Cl) Shoko Nagai(Pf) 来日記念コンサート～

2026年2月9日(月) 開演 18:30 会場：六本木クラブス

1月10日開催のJAPC大新年会で松本みさこさんから、KLEZMER（以下、クレズマー）界の若き巨匠がついに日本にやってくる。その（Michael Winograd）と日本におけるクレズマー音楽を代表するミュージシャンが集結したコンサートがあると聞きました。クレズマーの音楽ってどんな音楽だろうかと楽しみに足を運んでみました。文中『 』は松本みさこさんの解説など。〈 〉は筆者の感想などです。

【出演者】

Michael Winograd(Cl) Shoko Nagai(Pf・Acc) 大熊ワタル(Cl) こぐれみわぞう(Vo.チンドン太鼓) 松本みさこ(Acc) 山本茉莉奈(Cl) 関島種彦(Vn) 木村仁哉(Tub) ふーちん(Ds) 菱沼尚生(Tp)

定刻になると松本みさこさんの挨拶で始まり
ました。(下の写真：主催提供)



『本日はお忙しい中たくさんの方がお越し下さ
いましてありがとうございます。昨日まで5日間
日本でクレズマーのワー
クショップを行うために来日していました。それ
だけではもったいなく、もっと多くの人に
Michael や Shoko さんを知っていただきたいな
と思ってこの企画を致しました。私自身も半年前
に思いがけず大きな病気をしまして体調は
どうかと思いましたが、このタイミングを
逃したら後悔しそうだと思って一緒に演奏させ
ていただきます。』

今日初めてクレズマーを聴く方もいらっし
ゃると思います。Michael と Shoko さんの演奏で聴
けるのはラッキーだと思います。』

演奏者紹介 『Michael Winograd(Cl)(拍手)私
も1分1秒一緒にマイケルと演奏したくて5日間
同行していました。(通訳を頼みました)そして、
Shoko Nagai(Pf)(拍手)。パンチの効いた素晴ら
しいピアノとアコーディオンの伴奏を見せてく
れました本当に魅力的なピアニストです。』と、ス
ペシャルゲストの2人を紹介。

また、『まずはお二人のデュオをお聴きいた
だきたい。その後私たちがどんどんと入っていき
ます。』と進行の説明があり、演奏が始まりました。

1 ステージ duo 即興演奏

Michael Winograd(Cl)・Shoko Nagai(Pf)

曲は Art of the Shpeil (シュペイルの芸術)

〈森の中で木こりが力強く斧を木に打ち付けて

いるような鍵盤をたたきつける音で始まり、木こ
りの音が遠くへかすむと、夢の中へ誘い込むよう



に柔らかなクラリネットの音が聞こえてきます。

しばらく夢を楽しむと、トン、トン、パッ、パ
ッといったリズムに替わり、森の中ではリスやう
さぎなど小動物が現れ鬼ごっこで追いかけたり
追いかけられたりしているかのようなメロディ
ーに変わり、激しく走りっぱなしのまま終わります。
15分ぐらい続いたのだろうか、会場から大きな
拍手が起きました。クレズマーは踊りの曲だとい
うけれど、こんなに細かく賑やかな曲でどのよう
にして踊るんだろうかと思って聴きました。〉

次の曲は、Prelude to a Knish (クニッシュへ
の前奏曲) Shoko Nagai(Acc)



Shoko さんは、アコーディオンに持ち替えて演
奏。途中で、再びピアノに戻ります。

〈2曲目は、「ペルシャの市場にて」を思わせる少しのんびりしたメロディーの曲だと思っていたら、馬に乗って颯爽と走っているような場面が出てきました。馬のいななきに聞こえるクラリネットのメロディーを聴いているだけで満足してしまいそうです。〉

そして、次の曲から加わる演奏者、クラリネットの山本茉莉奈さん、トランペットの菱沼尚生さんを『茉莉奈さんは、昨年ぐらいからもうクレズマーという看板を掲げて積極的にワンマンライブで活動しています。菱沼さんは、最初はチューバ奏者でした。』と紹介。松本みさこさんもアコーディオンで参加します。演奏曲は Scenes from kosher Restaurant 〈足を踏みならすようなリズムです〉



次から、チューバの「木村仁哉さん」そして、ドラムの「ふーちん」が加わります。

曲は、Hora mit Tsibele 〈ピアノが刻む、ダン、ダンと足を踏みならすようなリズムに、フルート、トランペットがやさしくなめらかなメロディーを乗せて演奏します。会場入口付近のスペースで数人輪になって踊っていました。〉

次は、Yiddish Theater Medley。『19世紀、20世紀に東ヨーロッパから迫害されたユダヤ人が大量にアメリカに移住しました。ユダヤ人の文化を残すために造られた専門の劇場のことをYiddish Theaterといいます。そういう文化が残っている。』と解説。

また、『関島さん(Vn)は、演劇の音楽とか環境テーマの音楽にも取り組んでいます』と紹介。〈最初の曲「TANZ ルーマニア」のイントロはトランペットです。続いてウンチャ、ウンチャのリ



ズムに変わると、どこか日本の民謡を感じさせるメロディーも聞こえたように思います。スイスの山なみをを思わせる明るく陽気な曲です。途中からチューバのブン、ブンに続いて蛇使いがでてきそうな雰囲気メロディーへと一転、いろいろな情景が浮かび楽しい曲でした〉

『マイケルは、2025年、1950年代の良き時代の復刻版のようなアルバムをリリースしました。昔の雰囲気とはまた違って、改めて「アメリカクレズマー」の良さがわかる作品です。その中から「TANZ ルーマニア」を聴いてください。』と紹介。



〈明るく陽気で、賑やかなパレードをみているようです。とにかく楽しいし元気になる。お客さんが輪になって踊っていました。〉

次は、1ステージ最後の曲「Epstein Bulgar」(スペイン風の)。ここでもう1人、大熊ワタルさん(CI)が紹介され演奏に加わります。

〈1つ前の「TANZ ルーマニア」に似た賑やかな曲で、遊園地の中に迷い込んだようです。ピアノの Shoko さんは、この曲にもアコーディオンで参加しました〉演奏後、メンバー紹介があり15分休憩となりました。



2 ステージ

ジンタラムータのみなさんを紹介。『ジンタラムータはメッセージ性の強いバンドです。たくさんのお客さんがジンタラムータの音楽とことばに共感して熱い気持ちになって帰ってきます。私もお客さんとして聴きに行きますし、たまにご一緒させていただきます。クレズマーのライブを月に何回もやっているバンドです。クラリネット(大熊ワタル)、チンドン太鼓とボーカル(こぐれ

みわぞう)、アコーディオン(松本みさこ)、ヴァイオリン(関島種彦)、チューバ(木村仁哉)、ドラム(ふーちゃん)、そして今日のスペシャルゲスト2人、クラリネット(Michael Winograd)・ピアノ(Shoko Nagai)』と、メンバー8人を紹介したところで、こぐれみわぞうさんから一言。

『私たちジンタラムータで 2015 年にニューヨークのイディッシュシアターの 100 周年記念のイベントに呼ばれて行き、翌 2016 年カナダに行きました。その時にマイケルに会っているんです。なので 10 年ぶりに Michael に会えたんですね。その時も素晴らしかったけれど、正直いまクレズマー界でいっち番熱いクレズマークラリネッティストです。』と Michael を絶賛。

最初の曲は、Sam's Bulgar <まるでサーカスを見ているようにめまぐるしくにぎやかな演奏です。お客さんも手拍子や身体をゆらして聴いています。また、何人もお客さんを誘って長い列になり、客席を踊りながら歩いていました。>



演奏後、こぐれみわぞうさんから一言『チンドン太鼓、合うと思いませんか?(拍手) クレズマーミュージックの太鼓で「コイ」っていうドラムがあるんです。それが下がドン、上に小さいシンバルがあって、ドンチャン、ドンチャンってやる、それがジャパニーズバージョンでもすごく似ているんです。』と解説。

また、大熊ワタルさんからも『クレズマーってもともとユダヤ系の移民のルーツミュージックなんですけど、アメリカでは世代が更新して来ると、ユダヤのコミュニティだけでやっているような、昔懐かしいけど若者はちょっとつまらない音楽になってきた。それが、1978 年にそのとき残っていたレジェンド達と若者たちが“ユダヤのこんなカッコいいミュージックがあったんだ”と気が付いた。それでいまクレズマーのムーブメントが起こった。そういうことです。Michael は今脂が一番のっている 1 人です。(抜粋)』と解説。

次の曲は、Ikh Bin Dayner Sher 大熊さんの大好きな曲だそうです。『大熊さん: 言い忘れたけれど、パーティーや結婚式のお祝いで人が集ったときに何時間も輪になって踊るように、ダンスミュー

ージックなんです。』と紹介。

続いての曲は、Fun Tashlikh <クラリネットの大熊さんのソロを引き継いで、Michael がソロで息の続く限り長く音を伸ばしたりビブラートを掛けたりそれを引き受けてバイオリンのソロからピアノソロへとつながる素敵な掛け合いを見せていました。>

次の曲は、Der Heyser Bulgar <チューバの音で始まり、クラリネットが聖者の行進の出だしを思わせるメロディーで加わります。すると、チャッチャ、チャッチャ、と細かく刻むドラムに乗って早足で行進するようなメロディーに変わり、俄然賑やかな世界が広がりました。ここでもヴァイオリンソロが入ります。>

2 ステージ「ジンタラムータ」の最後の曲は Sherele <スローテンポで始まったけれど、次第に早くなります。会場では手をつないで踊る人達が通路を通っていきます。ピアノの Shoko さんは始めアコーディオンを弾いていたけれど途中からピアノに変わります。また、後半にはドラムソロも入りました。>



《ここから後半に入ります》

再びクラリネットの山本茉莉奈さん、トランペットの菱沼尚生さんが加わり全員で演奏します。『大切な通訳をお願いして



おります、ジェニファーメイメイ。実はピアニストでもあり、アコーディオニストでもあり、ダンスもたくさん習ってクレズマーを中心に、「オデーサのかがやき」というユニットで活動されています。』と、ここで通訳を紹介されました。

最初の演奏曲は、Clarinet Doina。

<Michael の吹くラッパのような響きから入りました。アコーディオンとピアノをバックに「コン

ドルは飛んで行く」の出だしのように視界がどんどん広がっていく感じです。途中から曲が替わり Golden chasene になると、フォークダンスの「マイムマイム」や「コロボチカ」に似たどこか聴き覚えのあるメロディーがでてきて、懐かしく感じました。>

『次の曲は「バル・ミツバ」バル・ミツバというのは、ユダヤ教は男子が 13 歳になるとお祝いをする。Bar Mitzvah Bulgar (ブルガリア風の) という Michael のオリジナル曲です。』と解説。

<4 拍子の、はずんだリズムで最初から最後まで踊りっぱなしです。生きていることの喜びを踊ることで身体全体で発散しているように感じます。>

最後の曲は、と言い始めると会場から「ええっ!」という声が起こり、松本みさこさんは『本当にみなさんスケジュールが合って、今日はラッキーなイベントだったと思います。2 年前から Michael が来ることを知っていて、ピアニストの Shoko さんとやりとりしていました。』と松本みさこさんの大病後を心配しながら聴きにいられたお客さん方への感謝を込めて挨拶をされました。

ここで、出演者からライブのお知らせがありました。◎クラリネットの大熊ワタルさんから「大熊祭 2026」のお知らせ。

◎チンドン太鼓のこぐれみわぞうさんから、3 月 3 日ひな祭りに 3 人の女性アーティストで行うライブのお知らせ。

◎クラリネットの山本茉莉奈さんから、いろんな人にクレズマーを楽しんでもらいたいという事で定期的にライブを行っています。聴きにきていただけたらと思いますと呼びかけ。

◎通訳のジェニファーマイメイさんから、「オデーサのかがやき」というユニットを作りました。ウクライナのオデーサという町はもともとクレズマーの発祥したといわれる町で、私たちがオデーサの曲、クレズマーとかやっちゃおうぜという会です。3 月 20 日、関内 (横浜) で演奏します。と紹介。

最後の曲は、Michael のオリジナルで、Dinner in Bay Ridge (ベイブリッジの晚餐)

<ドン、ドドット、ドン、のリズムで、ゆっくり流れる大河をながめているような雄大な景色が浮かんできました。短い曲でしたが、トランペットとクラリネットの優しく伸びやかな音はこれまでの賑やかだった時間が終わり、夕日をながめているような気持ちになります>

もう一度メンバー全員紹介を行い、アンコールに入りました。

アンコール曲は Ale Brider (みんな兄弟、みんな家族、みんな仲間)

<サッキヤルヴェン・ポルカを思わせるメロディーです。テンポが上がる終盤は、コサックダンスが浮かんできました。> 通路では、ジェンカのように前の人の肩に手を載せてつながり歩いたり、手をつないで踊り歩いていました。

早稲田大学の学生と紹介された方が原語で歌に加わり、こぐれみわぞうさんが日本語で、交互に歌っていました。ピアノはジェニファーマイメイさんに代わり、Shoko さんはアコーディオンを弾いていました。



大きな拍手に、もう 1 曲 Lively & Happily (生き生きと幸せに) を演奏。『これもクレズマーのスタンダードの 1 曲です。』と紹介され、原語で歌われた大学生はクラリネットに加わり演奏されました。<阿波踊りのようなとても賑やかな曲です。> (下の集合写真: 主催提供)



◇告知 クレズマーコンサートを行います。
12 月 6 日 (日) 14 : 00 開演 (13 : 30 開場)
日暮里サニーホール (サロン) にて
料金 3,000 円
予約 090-9148-6291 アコーディオン・アンサンブル

原稿作成に当たり快く協力下さった主催の松本みさこさん、ありがとうございました。クレズマーに興味を持って頂けたら嬉しいです。

(文責: 乙津)

東京アコーディオン研究会（アコ研）内部発表会 2026

2026 年 3 月 22 日（日）開演 12：00 新宿区笹笥地域センター（コンドル）

東京アコーディオン研究会（アコ研）の内部発表会が、3 月 22 日（日）に新宿区笹笥地域センターにて行われました。アコ研は、毎年「内部発表会」を行っています。人前で演奏すること、独奏を最低 1 曲弾くこと、合奏に参加することを目的として取り組んでいます。過去には歌伴奏もありました。これが定着して 20 数年になると思います。

肩肘張らない内輪の発表会ですので、この日を目指に仕上げる人もいたり、まだ途中の過程を披露する人もいたりですが、緊張感ともに、達成感や残念感が心中に去来するひとときでもあります。（寄稿：アコ研・岡田栄子）

今回は、独奏 12 人（会員+OB）で 13 曲・重奏 3 組で 5 曲・合奏 13 人、柴崎先生の指揮で 4 曲を演奏しました。

《独奏》

- ・ベラ・チャオ（イタリア民謡）
- ・宇宙戦艦ヤマト（編曲：柴崎利圭）
- ・Amazon（作曲：Jean Corti）
- ・有楽町で逢いましょう（編曲：村上一郎）
- ・DOMINO（作曲：Louis Ferrari）
- ・時には昔の話を（編曲：せきたさらい）
- ・Surise Sunset（編曲：浜名政昭）
- ・くるみ割り人形より-マーチ-トレパック（作曲：チャイコフスキー）
- ・恐怖の外人球団 映画音楽メドレー
- ・Ricordo Waltz（編曲：仲凱改）
- ・主よ人の望みの喜びよ（作曲：バッハ）
- ・人生のメリーゴーランド（編曲：坂本光世）
- ・「6 つの古典小組曲より 1. 喜びの序曲 2. ジーグ 3. ガボット」（作曲：グランジャニー）

《二重奏》

- ・ひまわり（編曲：浜名政昭）
- ・ぼくのひこうき（編曲：中山英雄）
- ・海に見える街（編曲：せきたさらい）
- ・リベルタンゴ（作曲：astor piazzolla）
- ・ロンドンデリー・エア（アイルランド民謡 編曲：CONWAY GRAVES）

《合奏》

- ・Introspection（作曲：Rogier van Otterloo）
- ・映画音楽メドレー
- ・Waltz2（作曲：Georgy Sviridov）
- ・崖の上のポニョ

昨年のクリスマスフェスタの合同合奏をきっかけに 4 名の方が新加入され、なんと 10 数年振りに二桁の大台に乗りました。合奏練習では、音の厚みを感じながら、先生の熱いレッスンが楽しかったです。

当日は、OB や親しい友人、関東アコの仲間など、20 人ほどの方が来場されました。その中のお一人、石橋友子さん（音楽センター三多摩教室）が、素敵な感想を寄せてくださったので、石橋さんのご了承を得て、ここに掲載させていただきます。（写真：Introspection 演奏の様子）



《感想》

- ① 毎年発表会をやっているのが凄いなあと思いました。継続しているから、皆さん、さらに上手になっていくのでしょうね。
- ② 新人さんが入り、合奏人数が二桁になり、羨ましく感じました。
- ③ 昭和歌謡、映画音楽、クラシック等、いろんなジャンルの曲があり、楽しめました。
- ④ ソロはもちろんのこと、合奏もすごく難しい曲を勉強していて、実力者集団だと尊敬しています。
- ⑤ 飾らずに、今現在の到達点や、ドキドキ心境などを述べていて、「ああ、こんなに上手な人でも緊張するんだ。」と親近感を覚えました。でも、謙虚な言い回しにとどまらず、今後の課題をも述べている所が前向きで良いです。
- ⑥ 忙しい方、体調がイマイチな方等、それぞれが無理をせず、参加できるカタチでの発表会は、とても良いかと思いました。9 月の関東アコーディオン演奏交流会の合奏や、重奏の「リベルタンゴ」、他、楽しみにしています。ありがとうございました。

（石橋友子）

ワリタエリコと小さな花冠のコンサート

2026 年 4 月 4 日(土)開演 19:00 ヴィオロン (阿佐ヶ谷)

関東アコーディオン演奏交流会に出場されているアコーディオン奏者、和里田えり子（以下、和里田）さんから、「三人の合唱団と組んで一年が経ち、4 月にロシア民謡とクラシック歌曲の小さなコンサートを開く」とのお知らせをいただき、楽しみに足を運んでみました。

会場のヴィオロンは、阿佐ヶ谷駅北口から続くスターロード(商店街)が途切れ住宅街へ少し入ったあたりにありました。中に入ると、半地下に掘り下げられた空間が中央に造られていて、奥がステージで、手前の客席は出演者と目と鼻の先の近さです。客席は他に、1 階部分を L 字形に囲んでいます。残りの 1 面(ステージの後ろ側)にはアンティークなスピーカーなどが置かれ、もう 1 面はコーヒー入れなどお店の調理場のようです。30 人程度で満席になる劇場のミニアチュアのような造りの喫茶店です。

《第一部》

文中『 』は進行(和里田)の解説、又は出演者の言葉等で、〈 〉は筆者の感想等です。

プログラムの曲名には、原語と原語のカタカナ表記、また、邦訳が併記されているのですが、ここでは日本語と原語のカタカナ表記で統一させていただきます。

オープニングは、「ウクライナのお祝いの歌」(シチュエードリク)を「小さな花冠」のア・カペラで合唱。〈鳥たちがおしゃべりしているような明るい曲です。〉

1 曲歌ったところで、進行の和里田さんが自己紹介に続き出演者の紹介です。

『吉祥寺のレストラン「Cafe RUSSIA (カフェロシア)」で活躍されている「花冠」というア・カペラグループに声をかけて賛同して下さったお三方と「小さな花冠」という名を付けて 2024 年から「カフェ ロシア」で演奏活動をしています。』と紹介。

『最初に歌った曲は、ウクライナ語で、豊かな、実り多い、といった意味を持つ新年の祝い歌です。有名なクリスマスソング「キャロル・オブ・ザ・ベル」の原曲としても知られており、ウクライナ語の歌詞では、新年の訪れとともに家族の幸福や豊作を願う想いが歌われています。』と曲の紹介に続いて、「小さな花冠」のボーカリストがそれぞれ自己紹介しました。

『ソプラノです。歌を始めたのは小学生の時、子どもの合唱団、学校での合唱、で歌っていま

した。(高井)』

『メゾソプラノです。ハモるのが好きで、ソプラノが居るときには必ず下を選ぶ。今、花冠でア・カペラで歌っていますが、最近和里田さんのアコーディオン伴奏で楽しく歌わせていただいております。(伏島)』

『黒 1 点、チラシには”バス”と書いてあったと思うけれど、今日歌う曲の半分はテノールです。カザフ共和国に駐在したときに、ロシア人のオペラ歌手に習ったのがきっかけでロシアの歌を歌うようになりました。(山本)』

〈皆さん白地に赤い糸で刺繍の入った衣装を着て、合唱の女性二人は、赤と緑のスカート、男性は黒のズボンです。〉

自己紹介の後、もう 1 曲ア・カペラで歌われました。曲は「キリストの誕生を祝う歌」(ヴェリチャーニエ・ロジェストヴ・フリストーヴ)『ロシア正教でキリストの生誕を祝う際に歌う伝統的な聖歌です。(小さな花冠)』と紹介。次から、アコーディオン伴奏が加わります。まずはよくご存じの「ともしび」(アガニョーク)〈1 番はロシア語で、2 番は日本語で歌いました。〉

次の曲は「つむぎ女」(プリヤーハ)『タイトルのプリヤーハは糸を紡ぐ女性のことで、一心に糸を紡ぐ姿を情景豊かに描いた歌です。(小さな花冠)』と紹介。〈この曲を聴いていたら、ドイツの「うるわし春」という歌が浮かんできました。〉

次の曲は「赤いサラファン」『サラファンとは

女性が身につけるロシアの民族衣装のことで、日本語で歌います。(小さな花冠)』と紹介。

『「ともしび」、「赤いサラファン」、「コロブチカ」、「一週間」などは、私が子どもの頃は学校で歌集を配ってくれて音楽の時間に歌った覚えがありますが、十年、十五年私の後の世代になるとロシアのうたは歌集には載らなくなりました。今の若い人は知らないかも知れません。(和里田)』と付け加えていました。

歌が続いたので、アコーディオンソロを1曲聴いてくださいと、『ロシアというと、芸術家がたくさん住んでいる雰囲気があります。チェブラーシカという有名なキャラクターがありますが、もう1人ユーリ・ノルシュテインという有名なアニメーション作家がおりまして、手描きの人の形を切り抜いて、それをガラス板に載せて動かしてコマ撮りアニメにする大変手間と時間をかけた方法で作られます。

『話の話』という作品は、セリフは無く全て音楽だけでストーリーが進行します。作中で使われた1935年にポーランドで大流行した〈疲れた太陽〉という曲を聴いてください。(和里田)』と紹介。

〈初めて聴いたけれどタンゴのリズムです。〉

アコーディオン演奏の後は、小さな花冠の皆さんが一人ずつアコーディオンの伴奏で独唱します。

最初は「若者と乙女」(ユーナシャ・イ・ジェーヴァ)(ソロ：伏島)『若いカップルの女性が喧嘩したんでしょうね、女性が彼に泣きながら何か訴えている。彼は疲れていたんだと思いますが、なんとなくとうとうとはじめている、それに気付いた彼女が、しょうがないと静かに微笑んで見守る。そんな曲です。1番は日本語で、2番をロシア語で歌います。(伏島)』と紹介。

2人目の曲は「乙女の悲しみ」(ソロ：高井)(グルースチ・ジェーヴシキ)『ここに出てくる乙女というのは農家の娘です。ふだんから手にしているかまのいつもと違う様子に目をとめて帰ってこない恋人への想いと悲しみに疲れた心を語ります。1番2番を日本語で、3番をロシア語で歌います。(高井)』と紹介。

3人目の曲は「長い道」(ダローガイ・ドゥリンナコ)『邦題は「悲しき天使」、原曲はロシアで生まれた歌謡曲、今日はロシア語と英語と日本語で歌います。(ソロ：山本)』と紹介。〈この曲はお客さんもお存じで手拍子を入れていました。〉※写真は第1部の様子

後方左から、山本さん、伏島さん、高井さん
アコーディオン：和里田さん



・・・15分休憩・・・

《第二部》

〈プログラムは、一部、二部を通して出演者の皆さんによる解説で進行します。〉

第二部の最初の曲は「ウラルのぐみの木」(ウラリスカヤ・リャビヌシュカ)小さな花冠の三重唱で始まりました。(伴奏：和里田)

『二人の男性に同時に想いを寄せられた乙女が、どちらにしたらいいかしらとぐみの木に相談するという可愛らしい恋の歌です。歌詞は5番までである。(小さな花冠)』と紹介。

次はウクライナの曲で「河岸で静かに」(トゥィホ・ナド・リチコーユ)『霧が流れる幻想的な夜の情景を歌っています。』(三重唱：伴奏和里田)

次の曲もウクライナの曲で「空を見れば」(ディヴリユースィ・ヤ・ナ・ネーボ)

『この曲は1960年代に宇宙船ボストーク4号に乗っていたウクライナ出身の宇宙飛行士が俺は元気だよと地上局に伝えるために歌った曲です。人類史上初めて宇宙で歌ったといわれています。ウクライナでは国歌の次によく歌われているそうです(山本)』(伴奏：和里田)

〈1番を日本語で、2番をウクライナ語で男性

の山本さんの独唱です。)

次は、第二部にもアコーディオンソロがあり、『私は、もともとシャンソンの伴奏をやっている、シャンソンも大好きなので、今日はその中から1つ、それとシャンソンではなく、3拍子のダンスの曲でミュゼットという曲があります。20世紀の初めの頃はパリの下街のカフェなどで主に労働者階級が仕事の憂さを晴らすというか、歌を聴いてお酒を飲みながら楽しくダンスをしていた、そんな中でこういう曲が流れていたのではないかなと想像しています。(和里田)』と紹介した曲は、始めにミュゼット、次にシャンソンの中で一番古いと言われている「さくらんぼの実る頃」でした。

『ロシア革命で亡命した貴族が世界中に散らばったときにアメリカ方面に移った人もいるけれど、ヨーロッパ、パリとかベルリンに移住された人もたくさんいて、レストランとかタクシー運転手とかをされたそうです。みんなそれぞれ苦労があった。ロシアの人達と文化とが音楽で少しずつ融合していったのでシャンソンと近い関係があるかなと思います。(和里田)』と紹介。

〈最初の「スタイルミュゼット」きれいに流れてステキな演奏です。「さくらんぼの実る頃」は、たっぷりしたベースに乗せてこちらもステキな演奏でした。〉

再び伴奏に戻り、もう1曲シャンソンをと、次の曲は「ジュ・トゥ・ヴ」邦訳は(あなたが欲しい)『この曲はエリック・サティが120年前に作曲した曲です。非常に情熱的な恋の歌で、CMでもよく使われているので聴いた方もいると思います。フランス語と日本語で歌います。(ソロ：伏島)』と紹介。(伴奏：和里田)

次も独唱で、「夜は輝く」(ノーチ・スヴェートラ)『1885年に発表されました。今でも多くの方に愛されている曲です。メロディーや歌詞にいろいろなアレンジがされているようです。日本語では「夜は輝く」と訳されているけれど、イメージ的には“月に寄せて”、そんな感じではないかと思います。前半を日本語で、後半をロシア語で歌います。(高井)』(ソロ：高井)(伴奏：和里田)

『続いては、モーツァルトが作曲し晩年に残した合唱曲「アヴェヴェルムコルプス」この曲には、温泉地に療養に出かけたモーツァルトの夫妻が手元のお金がなくなって、急遽わずか10分で書き上げたという逸話が伝わっています。このような状況で生まれた曲とは思えないほど簡潔な旋律で清らかな曲です。(山本)』と紹介。(三重唱)(伴奏：和里田)

『最後の曲になります。「カッチーニのアヴェマリア」歌詞はアヴェマリアという言葉のくり返して構成されていて、そのシンプルさ故に深い祈りが伝わる曲です。(山本)』と紹介。(三重唱)(伴奏：和里田)

これで予定のプログラムは終わりますが、即座にアンコールありがとうございます。と、『なぜかロシアでよく歌われた不思議なエピソードのある歌です。(山本)』と紹介された曲「恋のバカンス」を(女性二重唱)で歌われ、そして、もう1曲歌っても良いでしょうか(拍手)と、『ロシアの曲と言えばこれが一番有名な曲だと思います。ロシア語と日本語で歌います。皆さんも一緒に歌いましょう(小さな花冠)』と紹介された曲は「カチューシャ」(三重唱)(伴奏：和里田)

〈歌詞はなくてもみんな手拍子を合わせて歌っていました。ちょうど桜が見ごろで歌詞にあるような、春の優しい風を感じさせる歌で終わりとなりました。〉(拍手)

『最後まで聞いていただきまして本当にありがとうございます。私たちは2024年の秋から和里田さんと「小さな花冠」という名称で演奏しております。吉祥寺の「カフェロシア」というレストランでだいたい二ヶ月に1回夜のお食事のお供ということで無料でコンサートを行っています。午後7時からと8時からです。ワインの故郷、コーカサス地方のワインとロシア料理でお待ちしております。次回は5月28日(木)です。食事代だけは負担いただきますけれどもよろしかったらお越しください。』(拍手)

演奏者とこんなに近い席でアコーディオン伴奏の合唱を聴くなんて、何と贅沢なひとときでしょうか。それぞれの音程が確かなのできれいに響き心地よい演奏でした。(記：乙津)

第 20 回 五十嵐 美穂 アコーディオンリサイタル

2026 年 4 月 30 日(木) 19:00 開演 めぐろパーシモンホール 小ホール

毎年風薫るこの時期に五十嵐美穂さんはリサイタルを開いています。20 回目となる今年も、開催の手紙が届きました。会場の「めぐろパーシモンホール」は東急東横線「都立大学」駅から徒歩 10 分ぐらいの場所にあり、筆者の最寄り駅からも近いので、元気で演奏する姿を楽しみに出かけてみました。

プログラムは、途中 15 分休憩をはさんでの 2 部構成です。定刻になると白地に花柄のブラウスに明るいピンク色のパンツで登場し、「旧友」(タイケ)の演奏で幕が開きました。演奏後、『ピンクが似合うと友人からのアドバイスを、髪も明るいピンクに薄く染めてみました。』自分も気に入っていると今日のコーディネートを紹介。また、『最後まで応援をお願いします。』と挨拶されました。

2 曲目は「スタイルミュゼット」(ヴェルシュレン)。『哀愁を帯びたこの曲は今でもたいへん人気があります。』と紹介。淡々と弾いていたのが印象に残っています。

3 曲目は「フライ・ミー・トゥー・ザ・ムーン」(ハワード)『1960 年代にフランクシナトラが歌って大ヒットした曲。』と紹介。アメリカ等の大国によって再び月に人類を送る計画が進行中なのでこの曲が注目されるかも知れませんね。

4 曲目は「12 番街のラグ」(ボウマン)『「ラグ」とは、およそ 100 年前、アメリカで流行ったシンコペーションを効かせた音楽。』と紹介。この曲を聴くとチャップリンの映画「モダン・タイムス」が浮かんできます。

5 曲目は、「リベルタンゴ」(ピアソラ)『「リベルタンゴ」とは、は自由のタンゴと言う意味。新しいタンゴのリズムを感じながらお聴きく

ださい。』と紹介。小さな音がつぶれずにとても綺麗な演奏です。

6 曲目の演奏は前半最後の曲になります。「栄光への架橋」(北川悠仁)『こうやって 20 回まで迎えられとは思わなかった、感慨深いです。歌詞の 2 番がそっくり自分の気持ちなので皆さまに感謝を捧げたいと思います。』と紹介して弾き歌いされました。(歌詞の 2 番はこんな言葉で始まります:悔しくて眠れない夜があった 怖くて震えていた夜があった もう駄目だと全てが嫌になって逃げ出そうとした時も 思い出せばこうしてたくさんの支えの中で歩いてきた...) 五十嵐美穂さんは、リサイタルに毎回弾き歌いを 1 曲は入れます。

・・・休憩 (15 分)・・・

後半は鮮やかなブルーのドレスで登場しました。(写真は、主催の了解を得てチラシからの転写ですが、後半に着用したドレスと同じ衣装です。とお聞き



しました)

7 曲目(後半最初の曲)は「セビリアの理髪師」(ロッシーニ)鍵盤を上から下までいっぱいに使います。澄んだ音、細かい音、短い音がしっかり鳴っていて、オーケストラを思わせ

るステキな演奏です。

8 曲目の曲は「コリオラン」(ベートーヴェン)『ローマの英雄コリオランは最後は追放され謀殺されてしまいます。激しく重々しい作品です。何年やっても難しい曲ですが、ベートーヴェンをアコーディオンで弾くことに喜びを感じています。』と紹介。10 分近い曲を演奏後『私も緊張していましたが、聴いていた皆さんも緊張されていたと思います。』と語っていました。

9 曲目は「こうもり」(シュトラウス二世)『こうもり博士とあだ名でからかわれたファルケ博士が復習を図る様子がコミカルに描かれています。』と解説。後半は 10 分近い曲が続きます。ベローシェイクが綺麗に決まっていました。

10 曲目は後半最後になります。曲は「軽騎兵序曲」(スッペ)。演奏の前に『32 年前の平山尚先生との出会いは今でもはっきり覚えています。リズムとリードの響きを、美しく明確に表現する平山奏法を習い、いつもリサイタルの

後は「出来はともかく頑張った!」と労ってくださいました。プログラムの最後に演奏する「軽騎兵序曲」は、最初に習った序曲です。先生に感謝の気持ちを込めて演奏します。』と紹介。演奏回数も多いのでしょう、力の入れ方、抜き方が上手です。心地よい演奏です。

最後に、『これからも出来るところまでリサイタルを続けていきたいと思います。また来年この場所でお会いできるように頑張ります。』

(拍手)と挨拶を述べた後、プログラムに歌詞を載せた「いつでも夢を」を『皆さん、吉永小百合、橋幸夫になりきって歌ってください。』と五十嵐美穂さんの弾き歌いに合わせて一緒に歌ってリサイタルの幕を降ろしました。

全 10 曲全て暗譜です。譜面を頭の中に映し出そうとしているのだろうか、客席の上の方を見つめ、メロディーを口ずさんでいるようにも見えました。1 曲ごとの解説以外、演奏は立奏です。その姿はいつもながらすごいと思います。

(記: 乙津)

第 20 回

Accordion Recital

五十嵐美穂



令和 8 年 4 月 30 日 (木)

開場 18:30 開演 19:00

めぐろパーシモンホール 小ホール

プログラム表紙



友人のアレンジ(造花)で飾られた五十嵐美穂さんの CD
(ロビーにて)

音楽センター・アコーディオン科 南部教室 2025 年度修了演奏会
 スプリングコンサート 2026 年 3 月 22 日(日)14:00 開演 かわさきゆめホール

桜の開花時期となった 3 月 22 日(日)教室の修了演奏会を行いました。会場の「かわさきゆめホール」は数年前から私たちの練習会場として使用している場所です。50 席作ると一杯になる小さなホールですが、今年はお客さんで一杯の中開催されました。

独奏は、紙面の都合上曲目紹介のみとします。(演奏順に記載) 指導・指揮：森陽介
 ♪ソナチネ(作曲：カドシャ パール) ♪さくらんぼの実る頃(作曲：アントワヌ・ルナール 編曲：大塚雄一) ♪山小舎の灯(詞・曲：米山正夫 編曲：木下そんき)ノキエフノ鳥の歌(ウクライナ民謡) ♪海に見える街(作曲：久石 譲 編曲：柴崎和圭) ♪パリのいたずらっ子(作曲：A. Mares 編曲：関 英昭) ♪エストレリータ(作曲：ポンセ 編曲：青山義久)
 ♪ロマンス(作曲：L.V. ベートーベン)ノ愛の夢(作曲：リスト 編曲：川口裕志)
 ♪講師演奏 コラソン・デ・オロ(作曲：フランシスコ・カナロ)



オープニング〈合奏〉「サウンドオブミュージック」
 編曲：青山義久



重奏「ダウン・バイ・ザ・リバーサイド」
 黒人霊歌 編曲：青山義久



フルート演奏「千の風になって」
 Fl.: 伊藤洋子 伴奏：七田和弘



独唱「虹になりたい」他
 ソプラノ：山田千賀子 伴奏：森陽介



重奏「幸せを売る男」編曲：柴崎和圭
 友情出演、奥 2 人：田中稯 佐藤典子



朗読と絵本と音楽「野ばら」絵：篠原和子
 作：小川未明 作曲：青山義久 朗読：石渡明美



エンディング〈合奏〉「白樺」(古いロシアのワルツ)
 ロシア民謡 編曲：中山英雄

大変充実した内容、また教室生の皆さんの思いがあふれる演奏会でした。
 抒情豊かな「さくらんぼの実る頃」、恒例のフルート演奏、田中セキさんとの 3 人の方の共演
 「幸せを売る男」は(絵になっていました！)。
 詩の朗読付きの演目、そして何よりも合奏も独奏もトリオも良く工夫されたプログラムでした。
 教室生皆さんがこだわりをもって選曲されたのだと感じました。満席のお客様もきっと満足して
 帰られたと思います。等々の感想をいただきました。

(記：乙津)

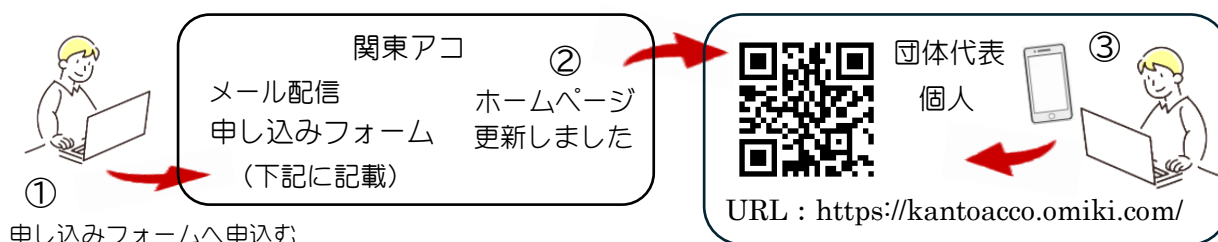
実行委員会ニュース郵送先の皆さまへ
「実行委員会ニュース」の郵送(紙媒体での発行)からホームページ閲覧へ切り替えのお願い
郵送は、本年末を持って終了と致します

「実行委員会ニュース」は2026年で郵送対応を終了いたします。

2027年以降はホームページよりご覧ください。

「ホームページ更新のお知らせ」を受取りたい方は、以下の手続きをお願いします。

- ① 下記「関東アコメール配信申し込みフォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上お申し込みください。
- ② ホームページの「実行委員会ニュース」が更新された際に、登録されたメールアドレスに「ホームページ更新のお知らせ」を送ります。
- ③ 受信された方は、メール内のURLをクリックしてホームページを開き、「実行委員会ニュース」をご覧ください。



尚、「第38回関東アコ」は本年9月開催します。開催後のまとめまでは従来通り郵送しますが、それまでに申し込まれた方から順次メール配信へ移行してまいります。

手続きの期限は本年末までとし、期限までに手続きのない方は、来年(2027年)からは郵送されなくなりますので、是非お申し込みいただくと幸いです。また、質問等は下記問合せ先をご利用ください。

※問合せ先 kantoacco@gmail.com

関東アコ メール配信申し込みフォーム

<https://forms.gle/NCY6Vxone2pwmK1Q9>

(QRコード)



関東アコの目的達成のためには、まず誰でも参加できること、お互いに学び合えること、そして本当に交流が深め合えることが大切だと考えています。その一環として「実行委員会ニュース」をホームページに掲載し、同時に印刷して団体、個人へ郵送することで、アコーディオン仲間の活動を紹介してきましたが、2026年をもって郵送は終了することになります。

ペーパーレス社会と言われる現在でも、ニュースの郵送は有効な媒体と捉えておりますが、諸経費が値上がりする中で、安心して活動を継続していけるよう、郵送先の皆様のご協力が必要となりました。ホームページ上ではカラーの綺麗な原稿でご覧頂けます。

ご愛読いただいている皆さま、是非この切り替えの手続きにご協力よろしくお願い致します。

関東アコーディオン演奏交流会
実行委員会

音楽センター 夏のアコーディオン講習会 2026 in 野辺山

□さわやかなハケ岳の高原で思いっきり弾いて、楽しく上達しませんか？

丁寧なレッスンで定評のある講師陣が、あなたのレベルアップをお手伝いします。演奏交流会も予定しています。是非ご参加ください。(チラシより)



開催日: 8月21日(金)13:00 開始～23日(日)13:00 解散予定

会場&宿泊: 民宿りんどう 長野県南佐久郡南牧村海ノ口 2168-3 Tel. 0267-98-2306

講師: (予定・50音順、敬称略) 大田智美 川口裕志 柴崎和圭 関英昭

内容: 個人レッスン、アンサンブル(予定)

参加費: 全日程参加(受講料+2泊6食) 44,000円(税込 48,400円)

2日間参加(受講料+1泊3食) 35,000円(税込 38,500円)

定員: 28名(アコーディオン演奏される方でしたら、どなたでも参加できます。初心者大歓迎)

申込締切り: 7月26日(金)※受講内容調整のため、早めのお申し込み込みをお願いします。

アクセス



◇八王子 IC/中央道⇒ 長坂 IC⇒ 清里高原道路⇒ 国道 141 号

◇練馬 IC/関越道⇒ 上信越道⇒ 中部横断道⇒ 八千穂 IC⇒ 国道 141 号



(参考) 「新宿」10:00(中央線特急)⇒「小淵沢」着 11:52

「小淵沢」発 11:56(小海線)⇒ 12:27 着「野辺山」(送迎あり)



主催・問い合わせ: 音楽センター教育部

Tel. 03-3208-8377

Fax. 03-3200-0104

E-mail: kyoiku@ongakucenter.co.jp

振替口座

・郵便振替: 00100-1-161555

・三菱 UFJ 銀行新宿通支店

普通 0284104 株式会社音楽センター教育部



..... **ホワイトボード** (連絡はがきその他より)

関心ある方は、ホームページなどを開いて確認していただければと思います。

♪谷口・サンデートーク『アコーディオンを語る集い』♪

<https://taniguchi-gakki.jp/sunday.html>

タニグチ・サンデートークを動画で観ることができます。視聴可能な数が増えています。

♪かとうかなこ氏♪ <http://www.katokanako.com/index.html>

♪牧田ゆき氏♪ <http://www.planet-y.co.jp/makita/>

♪田ノ岡三郎ホームページより『三つ巴スウィング』♪ <http://tanooka.net>

出 演 山田晃士・田ノ岡三郎・福島久雄トリオ

日 時 2026 年 6 月 12 日 (金) 開場 19 : 00 開演 19 : 30

会 場 : 中目黒 FJ's

料 金 予約 4,000 円/当日 4,500 円 (ドリンク別) 問合せ FJ's 03-6303-1214

■他にもたくさんのライブが企画されています。田ノ岡三郎さんのホームページからご覧下さい

♪バラライカとアコーディオンの調べ♪ 午後の音楽会 No.188

日 時 2026 年 6 月 16 日 (火) 開場 13:30 開演 14 : 00 (約 1 時間 休憩無し)

会 場 横浜市栄区民文化センター リリスホール ◇JR「本郷台」駅から徒歩 3 分

出 演 北川翔 (バラライカ) 大田智美 (アコーディオン)

プログラム ロシアンジプシー=北川翔: 黒い瞳 G. スヴィリドフ: ロマンソ L. クニッペル: ポー
ーリュシカ・ポーレ A. ピアソラ: オブリヴィオン ハチャトリアン: 剣の舞 他

料 金 全席指定 1,500 円 (未就学児のご入場はご遠慮ください)

予約・問合せ 横浜市栄区民文化センターリリス 045-896-2000

♪後藤ミホコ アコーディオンチャンネル♪ <http://www.mihoko-goto.jp> ☆2025 年 9 月 30 日更新

2025 年 9 月浜松楽器博物館にてのスタス/ヴェングレフスキー & 後藤ミホコのデュエット演奏視聴可。

～四谷ひろばフェス 2026～

2026 年 6 月 21 日 (日) 13 : 40 ~ 14 : 00 四谷ひろばで行われている教室の発表会、昨年に続いて二回目です。「ボディーカルチャー」の発表の中で、出演します。演奏曲: 美しき青きドナウ Boogie、オブリヴィオン、そしてダンスにも参加します。

♪音楽センター 柴崎和圭 アコーディオン教室 発表会♪

日 時 2026 年 6 月 21 日 (日) 開場 18:10 開演 18 : 30

会 場 新宿区立 牛込筆筈区民センター ホール ◇都営地下鉄大江戸線「牛込神楽坂」A1 出口 0 分
入場無料 ☆年に一度、生徒さんたちと一緒に創るアコーディオンコンサート(発表会)です。

♪合唱団「道」57 周年 定期演奏会♪

日 時 2026 年 6 月 26 日 (金) 開場 13:00 開演 13 : 30

会 場 神奈川県立音楽堂 (紅葉坂) ◇JR・市営地下鉄「桜木町」駅から徒歩 10 分

出 演 指揮: 清水一成 小坂幸世 ピアノ: 小坂幸世 二宮悠太 アコーディオン: 森陽介

共 演 バラライカ・アンサンブル・ポーレ

プログラム 第一部 どっちも ハラショー! : ざわめけアムール リンゴの花咲く頃 他

第二部 うたごえコーナー ~ヨコハマ歌散歩~ : 港町十三番地 赤いくつ 他

第三部 「道」との出会いⅡ: アムール河の波 ルースカエ・ポーレ 希望の大地 他

料 金 全席自由 1,500 円

問合せ 090-9921-8241 (加藤) 090-4208-4805 (朝倉)

..... ホワイトボード (連絡はがきその他より)

♪第64期 初級教室 修了演奏会 90(卒寿) チャレンジコンサート♪

日 時 2026年6月27日(土) 開場 13:00 開演 13:30

会 場 さいたま市文化センター多目的ホール◇JR 武蔵野線・京浜東北線「南浦和」駅西口徒歩15分

予定曲 独奏: きらきらぼし アンサンブル: スターダスト・他 合奏: コンドルは飛んで行く・他
中級メンバー独奏: いつも何度でも メヌエット 涙のトッカータ 他

音楽監督 松永勇次

主 催 ウインドバスカーズ 埼玉アコーディオングループ

※入場無料(全自由席)

問合せ 浅川 048-825-1006 浜崎 080-6587-6314

♪「ともしび」よりお知らせ♪ 事務センター移転のため住所、電話番号が変わりました

[事務所、門仲ともしびスタジオ\(稽古場\) アクセス - ともしびグループ](#)

《ともしび出前歌声》他、ともしびのホームページでご覧下さい

♪アコーディオン合奏講座 初夏の涼風コンサート♪

日 時 2026年6月28日(日) 開場 13:00 開演 13:30 (終演 15:30 予定)

会 場 新宿区立新宿文化センター小ホール ◇都営大江戸線・東京メトロ副都心線「東新宿」駅
A3出口より徒歩5分(新宿イーストサイドスクエアのビル内を通り、ビルの反対側へ。ビ
ルの前の道を左方向へ進み正面。

予定曲 雨降りお月さん てるてる坊主 君をのせて 新世界交響曲より4章 La Strada〜道〜
他。講座生によるソロ演奏、小編成演奏、アコーディオン伴奏でのうたごえコーナー等

友情出演 ともしび合唱団

料 金 前売り 2,000円 当日 2,500円

申込み・問合せ 03-6914-1621 ともしび事務センター(月〜土 11:00〜17:00/日・祝休み)

主 催 ともしびアコーディオン合奏講座

♪JAPC アコーディオン夏祭り 2026♪

日 時 7月11日(土) 開場 11:30 開演 12:00 (16:00 終演予定)

会 場 ムーブ町屋ホール ☆東京メトロ千代田線「町屋」駅0番出口より徒歩1分
京成線・都電「町屋」駅より徒歩1分

案内サイト <https://note.com/japc/n/nf599e7de0fcc>

出場申し込み: 募集定員になりましたので締め切りました。

◇観覧のみの方は無料(申込みも不要です)

問合せ JAPC 事務局 (株)トンボ楽器製作所内 03-3802-2105

♪自由の風コンサート in 立川♪

日 時 7月26日(日) 開場 13:30 開演 14:00 (16:00 終演予定)

会 場 立川市女性総合センターアイムホール ☆「立川」駅北口より徒歩7分

出 演 やぎりんカルテット・リベルタ(自由四重奏団)

八木倫明(ケーナとナイとアイリッシュフルートと訳詞) 藤枝貴子(アルパ=パラグア
イ・ハーブ) 清水アツヨシ(ギターと歌) 菅野太雅(チェロ) 河向貴子(読み語り)

予定曲 広い河の岸辺 風の谷のナウシカ ガブリエルのオーボエ コンドルは飛んで行く
小さなオルゴール アマポーラ 'フルツ 切れた絃 『銀河鉄道の夜』〜白鳥の停車場 他

料 金 全席指定 一般 2,000円 学生 1,000円 (ムサ友の会会員/各券1割引)

申込み たましん RISURU ホール[立川市市民会館] 042-526-1311 (9時〜20時、第3月曜休館)

オンラインチケット <https://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp/>

地球音楽工房 080-5379-4920 やぎりん E-mail yagirin88@gmail.com

■関東アコ 次回実行委員会 2026年6月14日(日) 19:30〜Web 会議予定